

グループワーク実施計画（案）

■ 目的

参加者（＝市民）と藤沢市の生物多様性の「現在」及び「課題」を共有し、「課題解決の方法」及び「具体の施策」を提案してもらう。



地域戦略に入れ込む施策を抽出するとともに、アクションプランやリーディングプロジェクトの検討につなげる。

■ 開催時期、所要時間

- ・時期：第1回 平成29年8月9日（水）
第2回 平成29年8月25日（金）
- ・時間：13：30～16：30
- ・会場：秩父宮記念体育館・研修室

■ 事前に参加者間で共有しておく内容（資料案）

- ・グループワークを行う目的
- ・藤沢戦略の検討状況（概要）

■ 参加対象者

<主体>		<人数案>	
・グループヒアリング参加者：	農業	3名	
	商工	3名	
	教育	3名	想定
・市民団体	：	3名	※3団体×1名を想定
・一般市民	：	6名	※公募
計		18名	(6名×3グループ)

※ファシリテーターはコンサル。その補助として、2大学の学生さんに3名ずつ入ってもらう。

■ 実施内容

回	当日の内容	2回分の流れと成果
第1回	1. 導入（20分） ① 生物多様性とは ②（仮称）生物多様性藤沢戦略について（検討状況、基本方針） 2. アイスブレイク（30分） グループに分かれ、参加者どうし自己紹介（6名×5分） 3. グループワーク（45分×2回、中間と終わりに休憩各5分） ・藤沢らしい生物多様性とは何か？ ・自分に関わりのある生物多様性、暮らしのなかにある生物多様性とは何か？ ・「生物多様性の課題」とは何か？ 4. まとめ（30分） ※第2回までの宿題を出す	第1回 ・藤沢市の生物多様性の現状と課題を共有する ・課題を「自分事」に落とし込む 〈宿題のテーマ（例）〉 「藤沢市の生物多様性の課題を解決し、新しいまちづくりにつながる施策を3つ挙げてください。」
第1回の整理（コンサル）		
第2回	1. 導入（20分） ・第1回のふりかえり 2. グループワーク（40分×2回、中間と終わりに休憩各5分） ・藤沢市の生物多様性の課題を解決するためにできること ・課題を解決するための施策案 3. まとめ（40分）	第2回 ・課題解決の方法案を ・新しいまちづくりにつながる市民施策案を確定

以上